

【別紙2】

企画提案書記載項目

章	項	提案項目	記載要求事項
I	提案事業者の概要		
	1	会社概要	会社名、所在地、代表者名、設立年月、資本金、従業員数(自治体専従人数)、売上高(直近5期)、事業内容、保守サービス拠点、資格保有状況(ISO9001、ISO27001/ISMS、プライバシーマーク)
	2	提案者の実績	本業務の対象システムの導入実績、本業務の遂行に有用な提案事業者社員が保有する資格
II	システム更新に向けた基本的な考え方		
	1	導入に向けた考え方	本市の現状や対応方針を踏まえ、構築における考え方、取り組み方
III	システム概要		
	1	提案システムの全体像	システムの全体概念図、当該システムの特徴等
	2	提案システムの稼働形態・方式	Web方式等のシステム稼働形態について (画面切替や印刷時の速度など利用面の特徴についても実績を踏まえて説明すること。)
	3	法改正とレベルアップ	法改正とレベルアップの考え方について
	4	提案システムの機能	本業務対象システムの機能、アピールポイント、本市の課題を解決するために有効な機能や特徴
IV	データ移行の考え方		
	1	データ移行体制	データ移行の実施体制(プロジェクト体制)
	2	データ移行手法	データ移行の考え方、データ移行手法・スケジュール、提案事業者と本市の役割について
V	システム操作研修・運用支援		
	1	職員への操作研修手法	稼働前・稼働後の職員への操作研修の実施方法、実施時期、実施頻度、実施内容、対象職員
VI	運用保守		
	1	運用サポート体制	本稼働後の運用サポート体制
	2	運用サポート内容	本稼働後における運用・保守内容について(訪問サポートの頻度、ヘルプデスク)
	3	障害の発生時に対応・体制	システムに障害が発生した場合の対応方法、対応体制、オンサイト・リモートの考え、外部との接続を行う場合のセキュリティに関する取り組み
	4	サービス品質保証	サービス(システム)の品質を維持するための取り組み
VII	情報セキュリティ対策		
	1	情報セキュリティ体制	提案事業者の情報セキュリティ体制
	2	システムのセキュリティ機能	職員のセキュリティ対策を支援する機能(アクセスログ、許可権限設定)
	3	情報漏洩防止の手法	物理的対策・技術的対策・人的対策
VIII	災害・障害対策		
	1	提案運用形態のメリット	災害・障害対策の特徴 (大規模災害時のシステム復旧までの対応・手順含む)
	2	障害の未然防止対策	障害を未然に防止するための方策 バックアップ回線の考え方(手法及び経費等)
	3	データバックアップ手法	データバックアップは「いつ」、「どの様に」、「どこに(場所・媒体等)」実施するのか。
IX	その他		
	1	プログラムの著作権	パッケージやカスタマイズ、新規作成プログラムにおける著作権及びプログラムソースの公開についての考え方
	2	契約終了時のデータ移行等の対応	契約終了時に他社へ移行する場合の経費・データ引渡についての対応及び考え方 契約終了後にシステム使用の延長をする場合の使用料等の参考価格・延長可能期間
	3	電子決裁への移行	電子決裁の利用の可否、追加費用(導入・研修・保守等を含む)
	4	追加提案	仕様書に示した要件以外で、特に有効と思われる提案の内容
X	運用保守業務に係る経費		
	1	運用保守業務に係る経費	実施要領1.(2)②運用保守業務に係る経費の総額(回線使用料、業務完了時のデータ抽出費用も含む)、内訳及び業務期間内の各年度に係る費用を消費税抜きで明記するとともに、具体的な抽出等の方法を明記すること。